ロータスルート――さぁ、つながって行こう！ みんなで花を育てよう!!

ロータスルート Report

http://www.myohokkein.jp/

2016年（平成28年）5月28日発行
「ろおたす」からの～通算397号 Vol.16

日蓮宗
正中山別院 護国山 妙法華院
〒652-0816 神戸市兵庫区永沢町4-5-8
TEL(078)575-2608 FAX(078)577-7651
kobe@myohokkein.jp

おきらく日記　レレレのレー

2016年3月17日(木)

参萬円以上もする「竹ほうき」を大奮発して買った。清水の舞台から飛びおりるぐらいの決断が必要だった。「ほうき」である。「箒」。掃除機では無い。ルンバでも無く「ホウキ」1本。南部箒と呼ばれる最高級の品で、以前TVで紹介されていたものである。女房と「欲しいなぁ～」と言っていたが、その時は、すぐに申し込んでも手作りの品なので3年待ちと言われていた。それが、昨日神戸大丸に出店していたのである。限定20本だったので、広告を見てすぐに飛んでいって手に入れた。さっそく使ってみて、フローリングも畳も絨毯も、掃いては「ホー」掃いては「ウー」と感嘆の声を上げ、吊して眺めて「キー」と叫ぶ。しつこくもう一度言うが、3万円以上する「竹ほうき」なのに、キキのように空は飛べない…。

春せがき法要　3月20日(日)

ウォーリーを探せ!!

さて問題です!!
ジャジャン!
似顔絵誰が誰だか
判りますか?

春彼岸のおせがき法要のイベントの一環として、恒例の「廬庵」さんによるお団子供養に加えて、木下かえるさんのお弟子でフロッグ西嶋さんに来てもらい、無料似顔絵コーナーを設けました。絵をご覧頂いて「あー見たことあるわ。この人」「えー名前しらんわ」「ゲー！私こんなに太ってないわ」「思ったより発毛促進してもらいました」等、賑やかな感想が各々寄せられました。
昔から、総代の枝澤實さんと私がよく似ていると、隠し子説が妙法華院七不思議として伝えられています。こうやって絵にしてみると、髪型と服装だけの違いですね。ちこう二人を探してみてください。

現代の手塚治虫

匠な話術で笑顔をひきだすフロッグ西嶋氏

焼きたてアツアツのお団子。どうですか～

こちらがメインですよ。春彼岸せがき法要

上記の春せがきの時は「諸行無常」と「諸法無我」のお話しをしました。詳しくは日蓮宗新聞6月1号をご覧下さい。智孝の記事が二つも出ているお得号です。日蓮宗新聞配られていない方は是非この機会に購読を。年3,600円。

よるべく候　信行会初講

教育って目的は一体ナンナン？

子供は学校に行って何を学ぶのでしょうか。国語・算数・理科・社会？　勉強するのは何の為なのでしょう。教育の目的は何処にあるのでしょう。

一人前の大人ってどんな大人？

今回は前回のお話の続きで、次回にまた続くかもしれないので、日朝上人の目薬を入れてから読んでください。

さて娑婆世界は、色んな生物がいて様々な物があって社会が形成されています。そして人間はその中で、理想の自分に向かって前へ進み、浄土を作らなければなりません。人と人を比べないで、縦の関係ではなく、横の人間関係を築き上げましょう。全てが繋がっているこの娑婆世界は運命共同体なのです。

この娑婆の中で自分がどう生きるか？自分の居場所をみつけ他人とどう関わればよいのか？

教育とは、そうした**自分の事を自分で考えられる力を身につけさせることが目的**なのです。一人ひとりが自立し、社会と調和して暮らせることを目指すのです。

具体的に考える

まずは基本的に、教育では叱るのも褒めるのもアカンという、お話。

子供が虫眼鏡で蟻を焼く。電車の線路で遊ぶ。おやつ売り場で大声で泣き叫びダダをこねる。いずれも本気で怒ってしまいそうな状況ですね。しかし小さな子供だったら、その行為が悪いことだと知らない場合もある。単に命の重みや危険な場所、人に迷惑をかけている事が判らないだけかもしれない。それならそのことを優しく教えてあげれば済む話。

しかし高学年になって悪い事だと判った上で問題行動に出る子がいます。怒られると知っててやっている行動は、別な心の作用が働いていると考えるべきなのです。段階を追って一緒に考えましょう。

①あんたが大将　――海援隊

まずは良いことをしている子供に要注意。何故？それは「褒めて欲しいという欲求」にかられて行動を起こしていないか、を観察するという事です。勉強やスポーツに頑張っている。そういう子供は「良い子」であり「優等生」です。周りも当然、称賛してあげるべきと考える。

ここに大きな落とし穴があります。

「褒めてもらうこと」を目的として考えている子に、親や教師が一切褒めなかったらどうなるでしょうか？途端にやる気を失います。褒めてくれる人がいなければ頑張らなくなる。そうして隣でカンニングをして簡単にテストの点を稼いでいる奴に、染まっていくのです。

②少女A　――中森明菜

次の段階は、悪い事でもエエから注目を浴びたい。「特別じゃない何処にもいるわ」と言いながら「特別な私になりたい」心理から起こす行動です。クラスや家庭の中で自分の立ち位置を確保する為、ちょっとした悪ふざけやいたずら、あるいは忘れ物をしたり、泣いたりして注目を浴びようとする。勉強という正攻法では「じれったいじれったい」と感じて、悪いことでも構わないから一目おかれようとする心理です。

③ツッパリハイスクールロックンロール　――横浜銀蝿

そこから更に悪い方向へ進むと大人に対して開き直り「反抗」を始めます。

「今日も元気にドカンを決めたらヨーラン背負ってリーゼント」です。

万引き・喫煙・暴力・暴言…こうなると子供達はもう大人の意見には従いません。「大人の言う事を聞かない」と決めて起こしている行動なので、怒ったり怒鳴ったりしても問題は解決しないのです。ここまで進むと修正の仕方は難しくなります。これまでに対処出来なかった周りの大人の責任でしょう。

④うらみ・ます　――中島みゆき

さらにエスカレートすると、子供は「復讐」という行動に発展します。「いい奴だと思われ無くていいもの」無視されるくらいなら憎まれてでも良いから注目を浴びたい。相手が嫌がる事を繰り返す。好きな人にストーカーをするのもこの段階。自分の事を好きになってくれないのなら、せめて憎まれてでも良いから好きな人の範疇に入ろうとする行為です。自殺未遂や引きこもりは親や教師に対する反逆です。この段階までで進んでくると当事者同士での解決は無理です。

特別な存在でいようと、褒められようとしたがダメ、いたずらをしたが怒ってもくれない。親も教師も恋人も自分の事を憎むことさえしてくれない…学校にも家庭にも自分の居場所がない。どうなるでしょうか？

⑤勝手にしやがれ　――沢田研二

「壁際に寝返りうって背中で訊いて、やっぱりオマエは出ていくんだな…」と心から寂しくなるのです。そして俺には構わないでくれ。私は何も出来ない人間なのだ、と主張し始めて無気力になります。人間は何事も出来ないと諦めた方が、自分にとって楽だからです。ここまで心が崩壊すると精神疾患を起こし、本人の自力回復は絶望的です。

「ウチの子は出来が悪いので、毎日怒っていますよ」という親がいたら、毎日怒っても効果が現れない、という証明ですよね。

そして最後は、どうなるでしょうか。皆さん自分の問題としてイメージしてみて下さい。

2016（H28）年丙申 1月1日 新年祝祷会

今年も綺麗な初日の出が拝めました。

初詣は年中安泰の御加持を致します。

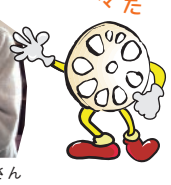
凜とした空気の中　法華経を読誦

元日にお年玉が当たった本当にオメデタイ方々

2等：友藤清さん

1等：牧本煌大くん

3等：飛弾昌久さん



1月寒中 寒修行托鉢

今年は陽子も久しぶりに歩きました。

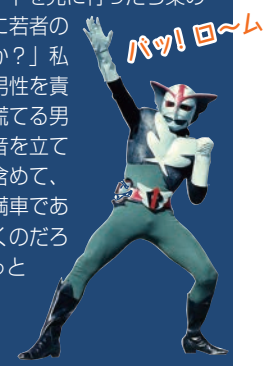
お店の前ではお客さんもびっくりです。

杉山雅威氏は皆勤賞で頑張ったでしょう。

池本香織さんは初参加で頑張ったでしょう。

おきらく日記　マッハロッドで　2016年1月11日(月)

昨日は信行会修了式に運営会議と、ハードな一日だった。全て無事終了し、風呂も入って一息ついた夕食時の事である。ブロロロローブロロロローと突然、車のエンジンのような大きな音。何事かなと思って窓から外を見る。公園の向こうの道路にも、眼下の道路にもそれらしい車は見当たらない…おかしいな？　どこの音かな？？ン？　前の駐輪場がやけに明るいぞ。何故だ？？　するとバロムワンの音がパッと静かになった瞬間、駐輪場も暗くなった。あっ！ウチの下の駐車場に誰かが車を停めたんや。もうお寺は閉まっているのに？？？清水上人か？　いや停める位置が違うな。誰や？下を見に行ったら案の定、見慣れない車が止まっている。そこに若者のアベックが居た。「この車オタクのですか？」私が曰う。「だから言ったじゃない！」と男性を責める女性。「す・す・すぐに出ます」と慌てる男性。またブロロロロローとけたたましい音を立てながら急発進して出ていった。ウチのも含めて、この辺りのコインパーキングは、今日は満車である。おそらくあの若者もえべっさんに行くのだろう。ハイブリットのような静かな車に乗っときゃ、私も気がつかなかったろうにね。
悪い事はできません。残念でした。



寺債金会計12～3月
2015年12月1日～2016年3月31日

収　入（円）	
志納金より	0
寺債金	0
受取利息	836
収入小計	836
11月からの繰越金	8,411,078
合　計	8,411,914

支　出（円）	
志納金へ	0
返還金	200,000
支出小計	200,000
新年度への繰越金	8,211,914
合　計	8,411,914

翌月繰越金内訳　現金 …… 0円
普通預金 … 8,211,914円
郵便振込金 …… 0円
合計 …… 8,211,914円

※第２期集計…… 62名で4,180万

建設志納金会計12～3月
2015年12月1日～2016年3月31日

収　入（円）			支　出（円）	
志納金		2,395,500	借入金返済	3,332,000
現金			振込手数料	108
郵便振込			支 払 利 息	398,182
銀行振込				
利息		2,763		
信行志納金	寿量Ｃ	2,000		
	題目Ｃ	1,000		
護持会より		500,000		
寒行		342,198		
収入小計		3,243,461	支出小計	3,730,290
11月から繰越金		27,931,545	新年度への繰越金	27,444,716
合　計		31,175,006	合　計	31,175,006

翌月繰越金内訳　現金 …… 5,000円
普通預金 …… 27,439,716円
郵便振込金 …… 0円
合計 …… 27,444,716円

建設志納者
二〇一五年十二月～二〇一六年二月

大野篤一郎　一、五〇〇円
枝澤　實　四〇、〇〇〇円
金澤世易子　六〇、〇〇〇円
新間　智孝　八〇、〇〇〇円
助川　恭子　一二、〇〇〇円
村瀬喜紅子　一二、〇〇〇円
安福　敏治　三〇、〇〇〇円
吉田　和夫（ペ）　二〇、〇〇〇円
本会計　一、六〇〇、〇〇〇円
合計　二、三九五、五〇〇円

御宝前・お供え

十二月
枝澤　實　二〇、〇〇〇円
岡　政夫　二〇、〇〇〇円
志水家（濱口啓輔）　二〇、〇〇〇円
園　欣弥　二〇、〇〇〇円
田中萬壽子　一〇、〇〇〇円
辻村　知子　二〇、〇〇〇円
中川　紀忠　二〇、〇〇〇円
三丸　秀文　一〇、〇〇〇円
森　延枝　一〇、〇〇〇円
横手　智江　二〇、〇〇〇円
吉原家（有田和子）　二〇、〇〇〇円

一月
伊東家　二五〇、〇〇〇円
浦崎　静恵　二〇、〇〇〇円
枝澤　實　三〇、〇〇〇円
大橋ヒデ子　一〇、〇〇〇円
大松　純子　一〇、〇〇〇円
奥貞　澄子　一〇、〇〇〇円
鎌田　秀美　一〇、〇〇〇円
木住多美子　一〇、〇〇〇円
空閑　義郎　一〇、〇〇〇円
後藤　秀幸　一〇、〇〇〇円
高瀬　守雄　二〇、〇〇〇円
竹中　丈夫　二〇、〇〇〇円
田中芙美子　一〇、〇〇〇円
田中　良枝　一〇、〇〇〇円
中尾美喜子　二〇、〇〇〇円
永尾　嘉基　一〇、〇〇〇円
藤本登美子　一〇、〇〇〇円
山崎　忠博　一〇、〇〇〇円
山田まさ子　一〇、〇〇〇円
兵庫東部布教師会　一〇、〇〇〇円
編集工房トクヒラ　一〇、〇〇〇円

二月
片岡　博憲　二〇、〇〇〇円
金澤　行則　二〇、〇〇〇円
唐田　淳男　二〇、〇〇〇円
後藤　秀幸　一〇、〇〇〇円
田中萬壽子　一〇、〇〇〇円
谷口　朗子　二〇、〇〇〇円
永尾　嘉基　二〇、〇〇〇円
吉井　笑子　二五〇、〇〇〇円

三月
秋山　榮　一〇、〇〇〇円
池田林太郎　二〇、〇〇〇円
小林　卓二　一〇、〇〇〇円
兵庫東部布教師会　二五、〇〇〇円
法華寺　杉若恵亮　一〇、〇〇〇円

私はリズム感が悪く太鼓は苦手。『宝塔偈』を２本バチで練習し始めたのは33歳の布研から。今、法縁でお馴染みの『圓頓章』の２本バチをお勤めで練習している。ご近所も早朝から下手な太鼓を聞かされて本当に毒鼓の縁だろう。

節分星祭 2月3日(火)

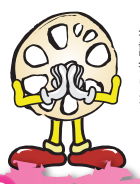
我々は仏さまの遣いである。福を受け取るのじゃ～　ソレ－！

お供の盛り付け。コレって才能アリ？ナシ？

99.9%これで除菌できました。

川添泰寛上人と加納教馴上人が出仕

生ライブに参加 !!



花まつり 4月8日(金)

花まつりの日は、先代の祥當祥月命日

お寺のカイドウも花まつり

わざわざ来て下さった親子孫の三世代

子供さんに甘茶をかけてもらう釈尊の水行

開山会法要 4月10日(日)

異体同心にして南無妙法蓮華経と唱え奉る処

自他彼此の心なく水魚の思いを成す

各々の信心に

褒める事の罪について考える。

子供を褒めて育てることは、この娑婆の中で競争原理を生みだします。褒められる事が目的となると他人は敵。マラソンに例えると、一緒にライバルが併走して隣を走っている。これは励みになったり心強く感じられるので問題無い。しかしこの相手に「勝とう」という意識が生まれると「完走」という目的や「速く」というタイムが目標だったはずが、この人に勝つという目的に変わります。負けると相手を心の底から祝福出来なくなり、嫉妬や劣等感に苦しめられることになるでしょう。場合によっては、勝つことへのこだわりが、妨害やドーピング等の不正行為にまで発展してしまう場合もある。今年はオリンピックイヤーですので、あくまでも子育てや教育に関しての話だと捉えて臨機応変、柔軟に解釈して下さい。結果ではなく、努力する過程を褒めましょう。

親や教師は過干渉で過保護

親は、「子供の自立を願う」と言いながら自分の支配下から飛び出さないようにしています。それは何故か。自分と対等になってしまうのが怖いからです。親子という縦の関係が崩れるのを恐れているのです。子供が事件を起こしたら、親が責任を取らなくてはならない。だから子供に冒険を許さず、無難な道を歩かせている。これがほとんどの親です。子供が「遊びに行きたい」という。「ダメ」あるいは「イイよ」また「宿題をやってからね」と条件を付ける。いずれもブブー。「自分で決めたらエエやん」が正解。

親や教師は裁判官ではなく、カウンセラーにならなきゃイケナイのです。自分の人生は自分で選ぶ子に育てる。

子供を心の底から信頼する。

信頼するとは、何もかもその子供のいうことを鵜呑みにする事ではありません。そういう受け身の姿勢では無く、自分に子供を信じて全てを受け入れる度量が持てるかという、こちらの能動的な行為です。それには親は、そうとうな我慢が必要です。怒りたい時も、言いたいことも、所さんじぁないですが、笑ってこらえて信じてやらなきゃなりません。子供の事を信頼していない親が、あれこれと正論で注意をしても、相手には響きません。

むしろ反発したくなるでしょう。「ちっとも自分の事を見ようとしないで、親の価値観を突きつけてくる」と捉えるからです。

競争ではなく協力で生きる。

実は大人同士の人間関係も同じです。人間は、それぞれの個々の特徴を活かして協力関係の中で生きていく社会を構築してきました。群れるだけなら動物でもできますが、人間はそこに仕事という画期的な分業システムを作ります。

地球の食料や命、資源や住む場所には限りがあり、誰かが提供してくれる訳ではない。だから人間は働き、協力し合って人に貢献する事で、生きがいを感じるのです。熊本の震災を見てもそうですね。

仕事の価値は皆同じです。

分業という仕事を成立させるためにはお互いを信じなければならない。そしてその仕事に優劣はありません。総理大臣も社長も公務員も会社員も町工場も清掃業者も主婦も皆、等しく大切な仕事です。今ある世の中の仕事は、必然的に生まれてきたモノで必要だから、その仕事が存在している。この娑婆の中で誰かがやらなければならない価値ある仕事なのです。

私達には皆、仏性というものが存在します。その仏性に常不軽は合掌しているのです。私達も、あらゆる人に尊敬するという態度を忘れてはなりません。尊敬という言葉は、信頼に置き換えても同じ。ですから例え年下の我が子であっても、一人の人間として尊敬すべき存在なのです。

仕事へのモチベーション

仕事というのは、他人から指示をもらってやっていた方が楽。難しい事を考えなくても失敗の責任を取らなくてもイイ。面倒な事は誰かがやるだろう…そう心の底で思って生きています。しかしそれでは給料をもらって経済的に一人で食べていけたとしても、本当の自立とは言えないのです。人間の価値は「どんな仕事をしているか？」によって決まるのではなく「どのような態度で取り組むか？」で決まります。

デクノボー精神

法華経に常不軽菩薩（じょうふきょうぼさつ）という僧が登場します。その僧は会う人ごとに礼拝して「私は深く貴方達を敬います。けっして軽んじたりしません。何故ならば、貴方達は皆、仏になられる方だからです」と言いながら旅をしていました。会う人会う人皆に言うものだから、中には馬鹿にされたと思い、怒って石を投げて罵ったり、杖で叩こうとする人も現れました。それでも常不軽は、難を避けて走って逃げては、また遠くから声高々に「私は、皆さんをやっぱり敬いまーす。だって皆さん達は、仏となる方々だからでーす」と叫んだと言います。

尊敬とは与えること

実はこの人を尊敬するという心の働きは、自分の心が豊かでないと実行出来ません。なぜなら、それは「与える」という行為だから。金銭に例えると、人に何かを与えることが出来る人は裕福な人です。心が貧困な人は、他を尊敬することが出来ないのです。だから心豊かにしなければならないのです。

えっ？どうするかって？

それは「れんこんVol・15」参照デス。

教える側の人間が教えられる側に立つ人間を尊敬する事。その人がその人らしく成長発展していけるよう気遣うこと。先生と生徒の関係だけでは無い。あらゆる対人関係に尊敬の念が必要です。いつも僧侶が教える側ではない。皆さんから教えられることも沢山あります。だから大人と子供。男VS女。年齢の上下や職業・性格。人によって、その信頼とか尊敬の念を変えちゃあイカンのです。

自立とは、他人からの価値観で自分の居場所を作るのではなく、自分自身の知性や感性という能力を自力で引き出せる人間の事を指します。誰かに褒められなくても　誰かに怒られなくても　自分でこの世の中に居場所を造りだしていくのです。

他人を敬いながら…実行できるかどうかは「各々の信心によるべく候」。

参考文献
『嫌われる勇気』
『幸せになる勇気』
アドラー心理学より

「いろは歌」は大乗仏教の基本思想です。じゃ、答え合わせを（敬称略）

い…山内　悦子	を…青木　賢治	む…岡崎　　洋	え…大松　純子
ろ…山田万生江	わ…青木　雅子	う…新間　智孝	て…深田　文子
は…佐藤　整一	か…杉山　雅威	ゐ…田和　章子	あ…飛弾　昌久
に…枝澤　安子	よ…大西　秀夫	の…田和　栄二	さ…寺谷　明子
ほ…杉山　喜代	た…枝澤　知禾	お…長谷川智子	き…清水　隆将
へ…枝澤　　實	れ…鷲尾　玄斗	く…高瀬　絹枝	ゆ…安達　一子
と…下中　省二	そ…前田　星子	や…高瀬貴美子	
ち…高瀬　守雄	つ…田中　良枝	ま…寺内　京子	
り…大熊惠美子	ね…大熊　庸子	け…新間　陽子	
ぬ…大橋ヒデ子	な…久保　健太	ふ…大西恵美子	
る…久保めぐみ	ら…久保　　愛	こ…木戸咲耶香	

おきらく日記　ノンマルトの使者　2016年2月24日(水)

ＴＶの宣伝に踊らされ、「円谷プロ 特撮ドラマＤＶＤコレクション」を買ってみた。特撮の大ファンだった私は、初期のウルトラマンやウルトラセブンという作品に非常に強い愛情を持っている。ウルトラＱは、自分が小さかった事、怖かった事、モノクロだったゆえだろうか再放送が無かった事もあって記憶が薄い。大人になってからは、特にウルトラＱに憧れを抱いていた。
その一方で「ウルトラマンが泣いてる」の本も読んだ。
円谷一族の顛末も知っている。
時代は特撮からアニメへ。そしてコンピューターグラフィックへ。久しぶりにウルトラファイトを見て、小学校時代に悲しくなった記憶が、また蘇った。見るんじゃなかった。後悔…。
円谷英二さんの死は、早すぎましたね。

ワクワクするお寺を作ります。

総代選挙結果のお知らせ

本願人（選挙人）１０７名の内、３名が棄権。投票は77名（内７名が無効）。有効投票70名の中で、内封筒は70枚ありましたが、１通は投票用紙が無し。69枚の中で候補者７名全て承認が66枚でした。他３枚。この選挙結果によって、住職が左記の総代７名を選定致しました。

責任役員
枝澤　實氏
筆頭総代
杉山　雅威氏
寺内　京子氏
岡崎　洋氏
大橋　一夫氏
永尾　嘉基氏
山田まさ子氏

今回、別紙活動報告書に、護持会規約を入れております。当山は護持会に入会されている方が、正式な檀家扱いになります。特典もあります。会費納入は、日蓮宗の檀家さんとして最低限の義務です。まだの方は、是非入会下さい。

兵庫東部 布教師会主催 ぶっちゃけ 公開講座

3月12日(土)

ここにもぶっちっけ！ここにもぶっちっけ…
私今日、ナンボ程ぶっちゃけな、あきませんの

当山の本堂が超満杯
120人超えの満員御礼

お茶のペットボトルを買う時は、これから銘柄に拘ります。

ガッハッハ〜この企画は大成功や！

今回の公開講座開催のウラの仕掛け人山村夫妻

東日本大震災の回向も皆で…。

立ち見も出ました。エキストラではありません。

演台なんて使っていられない。アグレッシブな講師。

この黄色いチラシは、効果絶大でしたね。

Q さま!!には 負けまへん!!

ぶっちゃけ

私が会長をさせていただいている布教師会で、公開講座を開催しました。TVで活躍中の杉若恵亮上人の講演ということで、管内の檀信徒と一般の参加者も含めて、本堂が超満員に埋め尽くされました。私も第3期工事で、キャパを拡張したカイがありました。師は若い頃から、様々な社会問題にも取り組んでおられ、ウチの師匠のことも尊敬して下さっていました。ご自身の海外活動を紹介して頂いたり、TVの裏側の色んな「ぶっちゃけ話」を沢山披露して下さいましたが、ここで書くことは許されません。来られなかった方は「残念無念また来年」デス。

ぶっちゃけ

ぶっちゃけ

1時間半はあっという間に過ぎて、最後は師のファンだという家族でこられた一般の子供さんから質問です。「杉若さんのTVのギャラはいくらですか?」というナイスな突っ込みに会場は大拍手。「えっ?金額言うの?」と師は答えにくそうでしたが、ちゃんと具体的にぶっちゃけてくれました。

ぶっちゃけ

来年も、この「ぶっちゃけ繋がり」でいこうと、千葉公慈上人(曹洞宗)の講演が決まっています。今のうちに精一杯TVをみて、質問を考えながら、楽しみにお待ち下さい。皆さんのお越しを布教師会ではお待ち申し上げております。

ぶっちゃけ

●http://fukyoshikai.net/

来年は千葉公慈にぶっちゃけてもらいます…

おきらく日記

サンジのドーピング検査(便の便り)

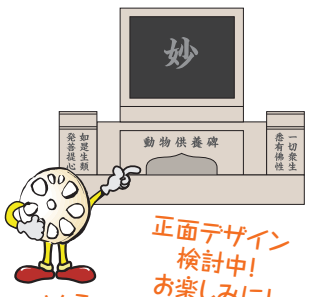
2016年3月21日(月)

次男は、バイトも就職も庖丁人味平なので、検便がつきものである。私の子供の頃は、新聞紙の上に用をたして割り箸で取って、マッチ箱に入れて学校へ持っていった思い出が残る。ギョウ虫検査は、何だか青色の怪しいセロファンのようなやつを朝一番に肛門にくっつけるように教育的指導を受けた。最近は進化していて、耳かきの親戚のようなヤツにこそげ取り、密封性の良いプラ容器に、カチッと納める形式になっている。くれぐれもホンの少量で良い…としつこく説明に書いてある。僅かでも検査できるのだろう。ところが今朝、ヤツが冷蔵庫から保冷剤を取り出していた。「何に使うん？」と尋ねたら、「ウンコをクール宅急便で送る…」と曰う。私も最近、大腸の検査で便を送ったが、普通郵便だった。「何でクールやねん？」と聞いたら、「検査対象が違う！」と曰う。これ以上は具体的に記さないが、調べる人も運ぶ人も皆、大変だ。

ペット合同供養墓 着工マジか!?

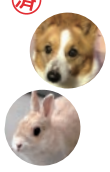
ペットを愛する方々からの兼ねてからのご要望にお応えしようと、この度、当寺院の山門西側にペット合同供養墓を建立する運びとなりました。

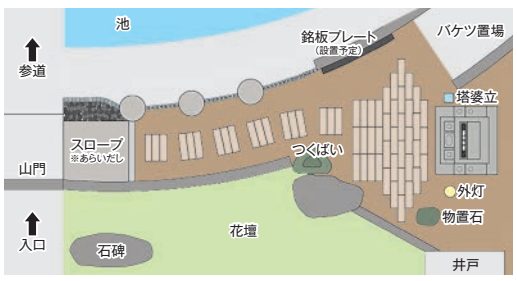
ペットといえど愛する家族。きっちり法要して納めます。ただし火葬してお持ち下さいね〜。生前予約可。



正面デザイン検討中！お楽しみに！

うちのソラとレミも予約済





緊急速報

日蓮宗災害対策本部長　小林順光

平成28年熊本地震で被災されました方に心よりお見舞い申し上げます。日蓮宗では本災害に対し、物心両面に渡って救援に当たる為、義援金を募集しております。寺院の復興、本宗関係被災者及び被災された方の生活復旧の助力をしていきたいと考えています。

次の口座宛に「平成28年熊本地震災害義援金」と明記の上、ご送金下さい。

尚、お寺でも取りまとめております。

郵便振替「口座名」日蓮宗義援金
「口座番号」00130・0・427422

※振替手数料はご本人負担になりますことをご了承下さい。

※本宗関係以外への早期支援として、日本赤十字社への寄託を希望する場合は、通信欄に指定先を記載の上、右記口座へお振り込み下さい。

予告記事

★唱題のつどい

時間は、いずれも午前9時半〜
・6月7日(火)　平和祈念日
・6月13日(月)　宗祖開祖聖日
・7月13日(水)　宗祖開祖聖日
・7月16日(土)　立正安国論呈上
・8月27日(土)　松葉谷法難聖日

★信行会

時間は、いずれも午後1時〜
※信行会は、ただ今新規参加者大歓迎。お経練習1時間半と講義1時間半です。
受講料1回1000円。
・6月5日(日)
・7月3日(日)

★護持会奉仕日

・6月7日(火)　唱題後〜
・7月13日(水)　唱題後〜
・8月17日(水)　午前9時半〜

★運営会議

総代・元総代・護持会役員は出席下さい。
・6月11日(土)　午後2時〜
・7月3日(日)　午後4時〜

※8月はお盆月なので信行会と運営会議はお休みです。

★寺子屋「れんこん」

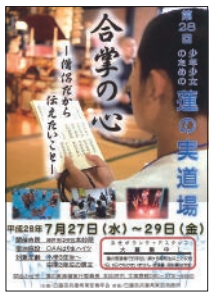
チラシ参照

★土用丑のご祈祷

・7月30日(土)　午前11時〜
祈祷料一人3000円
二人目からは家族割りあり。
※今年の土用丑は、本当に土曜です。ウシシ…是非来られたし!!

★蓮の実道場　於本妙院

開催期間は7月27日〜29日
小学3年生から中学3年生まで



今年の蓮の実は、「合掌の心」〜僧侶だから伝えたいこと〜というテーマで皆さんの子供に熱い青年僧の思いをぶつけます。開催場所は、中央区の本妙院と加古川の宿泊施設「OAAはりまハイツ」です。

当山からの参加者は、初めての方は無料。2回目からは六千円となります。

定員になり次第締め切りますので、お早めに。

詳しくは、清水隆将太青年会員までお訊ね下さい。

↓特ダネじゃ〜ねえか

れんこんの穴 ―編集後記―

智孝「おっ！きたきたきた」
H方「ホンマに黒かぁ？」
S谷「ウチのおかずでけた。ハイエナしょ」
T井「あっ？誰やジャマしよんのは？」
H原「あーワシも祭っとるで」
H君「そっちーゆるめて！ゆるめて！」
どら焼きかじりながら Y村「安心し〜。いつでも掬うたるで」
しばし沈黙、海面注目…。
H莱「なんや赤やないか」
Y本「えー引きしとったけどなぁ〜」
S田「まぁ、そういうこともあるわな」
O村「仏の遣いやのに、人騒がせなやっちゃ」
チャンチャン。と、
こんなもんでええかな？
河原さん。【智孝】

◇　◇　◇

今年は敬秀が高二なったので、PTA役員をすることが決まっています。最近は、一年前の入学時に役員決めのくじ引きがあるのですが、見事、二年生での当たりくじを引いてしまいました。上二人の時は、あまりあたらなかったのに、中学校でも三男の時だけ、やたらPTAに引き込まれます。なんの縁なんでしょうね〜。ま、自転車で行ける高校なので、一年間ご奉仕してきます。(笑)【陽子】

◇　◇　◇

この原稿を書いているのは5月の始めなのですが、5月に入り一足先に衣を夏物に変えました。通常6月に衣替えをするのですが、お経中に額から流れる汗に我慢できませんでした。幸いまだ誰にも気付かれていないので良しとします。この先は、汗との戦いです。(笑)【清水】

◇　◇　◇

神戸新聞夕刊の「イイミミ」欄に、「じいじ」と「ばあば」について、どう呼ばれたいかという意見があり、やっぱり「おじいちゃん」「おばあちゃん」という意見がありました。我家では、孫が生まれた時から「じいじ」と「ばあば」。ただし、孫に何かのおねだりがある時は、決まって優しい声で「おじいちゃん」。この一声で、じいじの財布は惜しげもなく、「打出の小槌」に。(笑)【年金生活の徳りん】

今回、寺子屋「れんこん」第3弾　ヨガ1日体験教室の案内を同封しています。これは第1回目の時のアンケート結果を踏まえての開催となりました。皆さんもお寺で「こんなイベントをやって欲しい」等の希望があればお聞かせ下さい。